



川崎大師ロータリークラブ 週報

会長 須山 文夫
 副会長 石渡 和治
 副会長 星野 祐治
 幹事 八尋 匡彦
 SAA 小林 勇次

例会日:毎週水曜日 PM12:30~
 例会場:大本山川崎大師平間寺信徒会館
 事務局:〒210-0812 神奈川県川崎市川崎区東門前1-15-10 カーサ石井1F
 Tel:044-277-7569 Fax:044-288-8550
 URL <http://www.kawasakidaishi-rc.com/> E-mail:daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp

第2240回（本年度 第8回）例会 令和元年8月28日 一雨一

- 司会 秦 琢二会員
- 点鐘 須山文夫会長
- 斉唱 奉仕の理想 斉唱

ビジターの紹介 秦 琢二親睦委員長
 山戸伸孝様（新横浜RC 会長）
 久米真浩様（新横浜RC）
 城田喜市様（新横浜RC）



会長報告 須山文夫会長

①8月22日にソシア21において、地区「クラブ基盤管理セミナーPARTⅡ」が行われました。第1部では鶴見北RCの天野直樹 地区危機管理委員より、危機管理について話されていました。「こういうことがあるんだ」というかなり強烈なお話がありました。今年度のガバナーも危機管理に関しては、非常にシビアになっています。そのためYEがなくなったのかなと。後は、ディスカッションを6人くらいでやりました。財団の野口さん、天野さん、川崎中RCの会長さん、鷺沼RCの会長さんと須山という、いつもよく目にする方々と話



をしました。
 クラブ基盤管理セミナーですが、増強委員会かと思われるほど、ほとんど増強の話が出ていました。

幹事報告 八尋匡彦幹事



- ①回覧 他クラブの例会変更案内、7クラブ親睦ゴルフ大会（今週の金曜日が締切です）、米山梅吉記念館の秋号の館報
- ②配布物 ガバナー月信、クラブ委員会活動報告書

出席報告

沼田直輝出席委員長

	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2239回	44	38	22	16	57.89%
2237回	44	39	25	14	64.10%
前々回の修正	メイクアップ 1名	修正出席率	66.67%		

メイクアップ

林 鶴会員



スマイルレポート（ニコニコボックス）星野祐治副会長

山戸伸孝様（新横浜RC会長）

須山会長にいつも青少年でお世話になっております。本日はよろしくお願ひします。

久米真浩様（新横浜RC）

日頃より川崎大師RCの皆様にはお世話になります。本日は、よろしくお願ひいたします。

城田喜市様（新横浜RC）

本日はよろしくお願ひ致します。

中村真治会員

新横浜RCよりお越しの久米さん、山戸会長、城田さんようこそ！！

猪狩佳亮会員

昨年度は大変お世話になりました。まったく切れ味のない決算報告となりますが、温かい目で見守ってください。

遠藤悦弘会員

一年間皆様には大変お世話になりました。お陰様で大過なく終了することが出来ました。本日は前年度の決算を報告させて戴きます。

須山文夫会長

新横浜RC山戸会長、久米様、城田様ようこそご来訪ありがとうございます。

遠藤直前会長、猪狩直前幹事、決算お疲れ様でした。



本日のニコニコのテーマ

「遠藤直前会長、林直前副会長、鈴木直前副会長、猪狩直前幹事、あらためて1年間大変お疲れ様でした。切れ味のある決算報告、宜しくお願ひ致します。」

松井昭三会員、鈴木幹久会員、中村真治会員
八尋匡彦会員、牛山裕子会員、鈴木昇二会員
秦 琢二会員、工藤和弘会員、沼田直輝会員
星野祐治会員、伊藤佳子会員、竹中裕彦会員
合計20,000円

●閉会宣言並びに点鐘 須山文夫会長

今日は新横浜ロータリークラブから山戸会長、久米様、城田様いらしていただき本当にありがとうございました。例会短いとはお知らせしていましたが、本当に短くなってしまいました。わざわざこの2590地区の新横浜という真ん中からはてにまでこられて30分という例会は大変申し訳なく思っております。今後これに懲りずまたお出まし頂けるとまた今度は多分下だと思ひます。このような広い場所は年に2度か3度ある程度なのでこれはこれで貴重な会だったのかなと思ひます。本当に有難うございました。今日はクラブ協議会ということで遠藤直前会長はじめ猪狩直前幹事から決算報告があります。会員の皆様はこのまま引き続きお残りいただけますようお願い申し上げます。

日時：2019年9月11日(水)は
通常例会です。

卓話：「就労訓練事業の紹介について」
川崎市生活自立・仕事相談センター
(だいJOBセンター)
センター長 渡邊 義夫様

日時：2019年9月18日(水)は
休会 です

(定款細則に基づく休会・祝日週)



船山 佳則/布川 浩/秦 琢二

第3回クラブ協議会

川崎大師ロータリークラブ 遠藤年度決算報告
議長 須山文夫会長

遠藤悦弘直前会長挨拶



皆さんのおかげで無事に会長をつとめさせて頂きました。本当に有難うございます。本日は遠藤年度の会計決算ということですが会計である坂東さんが都合でお休みをしていますので幹事の猪狩さんから報告をさせていただきますのでおききいただきたいと思います。またご質問等がございましたら遠慮なく質問していただいて結構だと思います。よろしく願います。

猪狩佳亮直前幹事

遠藤年度最後の決算報告をさせていただきます。配布物ですが先ほど八尋幹事から幹事報告でありましたとおり緑色の冊子、クラブ委員会活動報告書とガバナー月信が遠藤年度の第13号最終版ということなので、八尋幹事気を遣っていただいたかと思うのですが私の方から紹介させていただきますと16頁のところで大谷会員が新入会員ということで左側の5番目に載っていますので皆さん是非注目頂きたいということと、10P真ん中のところ大震災復興支援岩沼ということで鈴木昇二地区社会奉仕委員長の記事がのっています。非常に良いことが書いてあります。お読み頂きたいと思います。

では決算報告に入らせていただきます。活動報告書が全部で43頁ありますが39頁までのところは皆様に1年間活動をしていただいた報告としていただきました文章、諸々の記録が載っています。こちらはお目通しを頂ければと思います。決算という数字に関する部分は40頁からはじまっていきます。40、41、42と3枚決算の数字に関する表が載っていますので順次ご説明をさせていただきます。冒頭申し訳ないのですが41頁訂正があり



ます。41頁の下の方、一番下の方にその他経費、計と書いてあり小計の2つ上、周年積立金があると思います。ここが実績のところ、決算額のところに入記してください。233,293です。周年積立金にいく部分です。それに伴い一番下当期支出合計のところは13,913,018になります。左側のページの表の一番下の数字とあわせてくるということになりますので恐れ入りますが訂正をお願いします。これ以外は訂正はないはずですが後でみつけたらお知らせ下さい。

40頁から全体図をみていきます。予算時に話をしましたが40頁41頁は一般会計、主に皆様からいただいている会費とそれに対する支出の部分が一般会計となります。42頁のところ上に2番の特別会計がありこれがニコニコの収入、皆様から毎週頂いているニコニコを奉仕活動に充てているという特別会計の部分になります。最後42頁の下の方で6月30日時点で当クラブが保有している財産の目録ということをご案内させていただくところです。40頁に戻ります。細かい数字をひとつずつ読んでいくと時間がなくなりますので大枠だけ話をします。細かい点で疑問がありましたらこのベースになる総勘定元帳も持ってきておりますので後ほどご質問を頂ければと思います。

一般会計収入の部は当期収入合計欄をみていただくと予算に対して進捗率、達成率は95%。

下の方を見て頂くと支出の部の一番下も95%ですから概ね予算通りの数字で推移をしたということがいえると思います。

個別の科目をみてもいちばん上の通常会費は98%ですからほどその通り、特定会費会合、そこに退会云々のぶれはありますが90%ですからいいかなというところです。新入会員のところでの入会金、これは大谷さんがまさにご入会頂きまして50,000円いただいております。

ビジター収入90,000円と見込んでおりましたが多少少ないところはありましたが誤差の範囲内とご了解頂きたいと思います。95%です。

支出の部に関してはトータルの表がありますが41頁のと

ここで細かい内訳がありますからこちらをご覧くださいと思います。

決算を見るときに、皆さんご承知かと思いますが予算に関して100%を越える部分に関しては注目しなければならぬというところですが

いくつか100%を越える部分に関してはご案内をしますがそもそも予算の段階で100%を越えることが見込まれていたものが大半です。予算の段階で想定していなかった費目があるとかではなく、もともとの収入予算が14,590,000円しかないのではやむを得ずという意味でご覧頂きたいと思います。

いちばん上の会合費、例会費は皆さんが御出席頂いている例会の運営に関する費用。お弁当代やお大師様にお支払をする費用です。かなり星野SAAがお弁当の管理を厳格に管理をしていただいた関係で91%ということで予算内に納まっているということになります。ありがとうございました。登録費は地区の登録の関係です。登録助成金も主に地区大会に関する費用です。委員会費、ここが一番のところ。奉仕活動に関する費用です。クラブ会報費は昨年通りで役員名刺や印刷させて頂いている活動報告書などもそうです。そういうことで34万円予算内に納まっているということです。職業奉仕はJFEに10月にいきました。感動的な職場訪問ができたと思います。1年間頑張りましたというコメントも頂いております。ありがとうございました。一万円は手みやげ代です。1万円以外はJFEさんにすべて出して頂いた関係でほとんど予算は使わなかったということになります。社会奉仕が越えておりますが先ほどいきましたそもそも予算の段階で社会奉仕の予算10万円ですからね。これまで100ですから本来であればもっと予算をつけるべきところだったのですがトータルの関係でここを10万円にせざるを得なかった。支出は167,000円ほぼ見込み通り。168%になっていますが想定外の事業があったわけではないということです。地区補助金プロジェクトの関係でお大師様に寄贈をさせて頂いたベンチ、お正月1月4日にあります献血のお土産で買った餡が主な支出内容になっていきます。赤い羽根や風鈴市、市民祭りなど例年通り寄付をさせて頂いたということになります。国際奉仕は支出はありません。大抵はサポートクラブのご事情で訪問しなかったということもあり、執行率0%になっています。青少年のところはアレックスくんが川崎南RCが担当されたこともあり第1グループ各クラブで会員数に3,000円をかけた額をお渡ししたということと、ローターアクトに例年通り10万円の活動支援金をお渡ししているというのが主だったところになります。ローターアクトクラブから熊倉年度の決算が上がってきていないというところですが必ず報告を受けて10万円を出していますからそれに対応する報告をいただきたいと思っております。親睦は150万円の予算に対して93万円になっています。内田親睦委員長にかなり減額にご協力いただきました。遠藤年度の方針はクラブライフをエンジョイしようというこ

とからすると親睦だからもっとふくらむかなと思ったのですが内田親睦委員長がかなりしっかりとやっていた、ありがとうございました。クラブ会報、こどもともとも70万円の予算でしたがオーバーすることは見込でございました。想定内の予算オーバーということになります。プログラムは卓話にいらした方への御礼が中心です。委員会費トータルで75%となっていくます。

分担金は地区との関係で決まった計算式で地区に対してお支払をしている金額ですので小計のところだけみていただきます。対予算比で97%です。計算式は決まっていますので会員数1人、2人のアップダウンで変動はありますけれど予想通りの100%になります。

事務局費、これも概ね予算通りです。印刷費が38万円に対して51万のところ、水道光熱費18万円のところ262,000円146%というところ。これも実績からすると印刷代は51万円かかるのか、光熱費は26万位かかるだろうということは想定されましたがくり返し恐縮ですが収入との関係でこの予算にせざるを得なかったということでご了解いただきたいと思っております。トータルとしては105%ですから100%台ですから許容範囲かなと思っております。その他経費も消耗品費はコーヒー代、印刷用紙代、報告書の印刷代も45万円の予算を組みましてちょっとオーバーしていますがこれも想定範囲内です。ご了解下さい。周年積立金は先ほど提唱させて頂いたとおりです。以上で一般会計の支出の部駆け足ですがご案内をさせていただきました。

42頁のところニコニコ収入予算目標は200万円と打ち上げましたが152万円、200万円は目標と掲げたところ152万円皆さんに大変大きなご協力頂いたと思っております。ありがとうございました。152万円を支出の部で社会奉仕活動の一部と青少年活動の一部にあてさせて頂きました。152万円から小計387,000をひきました1,139,443円が残ったということです。これを周年積立金にまわさせて頂きました。

各委員会の理事のかた、委員長の方がやっていたということで幹事は集計をただけです。結果として6月30日須山年度にお渡しをする前に当クラブに存在する財産の内訳が財産目録に書いてあります。大きく分けて左側、周年積立金と敷金ということになっていますが敷金はカーサ石井さんに長年お預けをしている契約に基づく敷金ですからそれはあまり気にしないでいただきたいということです。周年積立金のところですが3段に分かれています。いちばん上2018年まで周年積立金は遠藤年度ははじまるころ、岩井年度から引き継いだものが4,729,421円ありました。当期一般会計より積立てという欄が233,293円、これは40頁の支出の部、下から3段目、先ほど訂正といった数字と一緒にです。収入から支出を一般会計でひいて残った物が233,293円ですからこれを周年積立金にあてさせて頂きました。42頁に戻ります。3段目当周年積立金の当期特別会計より積み立て1,139,443円でこれが同じページの上の表、支出の部の

下から3段目、周年積立金、皆様からいただいたお金から奉仕活動に一部あてさせていただいた部分を差し引いた費用を周年積立金にあてさせていただきました。合計がでていなくてわかりにくいのですが4,729,421円と233,293円と1,139,443円を足すと約610万円くらいになるので610万円を周年積立金として50周年にむけて須山年度に引き継いだというのが遠藤年度の最終的な結果です。

私の方からの報告は以上です。総決算について例会終了後炭谷会員に監査をしていただきましたので監査結果について報告をしていただきます。

炭谷博功会員



先週の例会終了後事務局において遠藤さん、猪狩さん、立ち会いの下に会計監査を実施しました。その結果を報告致します。43頁です。

監査報告書

私は平成30年7月1日から令和1年6月30日までの収支計算書および財産目録につき、現金出納帳、総勘定元帳、伝票、証憑書類、その他これらに関する帳簿等を監査した。その結果、当クラブの財産諸表は、平成30年7月1日から令和1年6月30日における収支並びに年度末における財産の状況を正しく表示していることを認めます。

令和1年8月21日

川崎大師ロータリークラブ

会計監査 炭谷博功

よろしく申し上げます。

猪狩佳亮直前幹事

先週8月21日に監査いただいた後夜6時から決算理事会を開催致しました。15名のところ9名の方が御出席頂き定席数を満たした上で満場一致でこの決算に対して承認をいただきましたのでその点をご報告させていただきます。

ご質問があればお受け致します。

ありがとうございました。

会長挨拶 須山文夫会長



遠藤直前会長、猪狩直前幹事ありがとうございました。改めまして遠藤年度のご報告をさしあげましたがご質問等はございますか？

1年間お疲れさまでございました。周年積立金も多く残して頂いてありがとうございました。我々はそこまで残せるかどうかはわかりませんけれど

去年遠藤さんのおっしゃるロータリーを楽しくエンジョイするというのでそれも含めてまた勉強のロータリーということで進めさせて頂いております。何卒皆様引き続きご協力よろしく申し上げます。

それではこれをもちまして第3回クラブ協議会を終らせていただきます。

ありがとうございました。

